

事務事業評価表

○基礎情報

課名		景観みどり課	作成責任者	常勤		その他			時間外勤務時間	
施策目標	38	美しい景観を形成し、命をはぐくむみどりを保全・再生・創出する	桂田 孝	職員数	再任用フルタイム職員数	再任用短時間職員数	臨時職員数	非常勤嘱託職員数	総時間	一人あたりの月平均
				11					1,969	14.9

1 施策指標と実績

施策指標名	第2次実施計画の現状値	目標値(27年度)	実績値			
			24年度	25年度	26年度	27年度
市域における緑地面積	17.9%	20.0%	18.08%	18.05%	18.09%	18.14%
景観資源の指定件数	10件	13件	10件	10件	10件	13件

評価の見方

- S 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果があがった
- A 事業の指標は達成できなかったが、成果はあがった
- B 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果は今後見込める
- C 事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める
- D 事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない
- E 事業の指標を達成できず、成果も見込めない
- Z 未着手事業
- 実績なし 事業実施の体制は整えていたが、実績がなかった

2 事業実績(平成27年度)

No.	事務事業名	事務事業の目的・目指すべき成果	事務区分	実績			従事者数	会計区分	H27予算 H27決算 (千円)	事務事業の指標名	H27目標値	H27実績値	評価	業棚選定
		何を・誰を(対象)どうする(生まれる成果)		業務計画	広域連携	行政改革								
1	違反屋外広告物除却事業	都市の良好な景観を維持するとともに、歩行者等公衆に対する危害を防止する。	自治事務				0.34	一般	1,046 ----- 1,046	違反屋外広告物の除却件数(年間受理件数)	50件	60件	S	
2	景観まちづくり条例に基づく届出等の受理事務	一定規模以上の建築物および工作物等について、景観まちづくり条例に基づき良好な景観形成への誘導を図る。	自治事務				0.00	一般	0 ----- 0	届出件数	5件	0件	実績なし	
3	屋外広告許可等の事務	地域的美観風致の維持と公衆に対する危害の防止のため、屋外広告物を規制する。	法定受託事務・自治事務	●			0.70	一般	20 ----- 3	許可件数	190件	300件	S	
4	特別景観まちづくり地区景観推進事業	茅ヶ崎市景観計画に「景観拠点」として位置付けられている地区及び景観形成に大きな影響を与える公共施設について、「特別景観まちづくり地区」「景観重要公共施設」への指定を行い、茅ヶ崎市景観計画に沿った規制・誘導を行うと共に、市民・事業者・行政が連携し、良好な景観の創出について積極的な取り組みを円滑に行うための方策を研究し、本市の景観の向上と充実を図る。	自治事務				0.15	一般	117 ----- 116	周知活動などの回数	2回	2回	S	

5	景観計画推進事業	景観計画施行後、3年が経過した中で、平成23年度に前期3力年の評価・検証を報告書として取りまとめ、平成24・25年度は、その報告に基づき景観計画の計画事業やスケジュールの時点修正等、更新(見直し)を行い、本計画の目標である市民・事業者・行政が連携し、地域の特性を活かした魅力ある景観を守り、育て、創造するため、後期計画期間(～平成29年度)の着実な推進に努める。	自治事務	●			0.70	一般	3,636 1,050	景観計画の更新	進行管理	進行管理、一部改定	S	
6	景観法に基づく届出等の受理事務	一定規模以上の建築物および工作物等について、景観まちづくり条例に基づき良好な景観形成への誘導を図る。	法定受託事務				0.30	一般	0 0	届出の適正処理率(届出件数)	100%(80件)	100%(73件)	A	
7	(仮称)茅ヶ崎市公共サインガイドラインの策定	誰にでもわかりやすいサインのあり方について方針を定め、(仮称)茅ヶ崎市公共サインガイドラインを策定する。	自治事務	●			0.68	一般	4,172 4,172	(仮称)茅ヶ崎市公共サインガイドラインの策定	策定	策定	S	
8	特別景観まちづくり地区及び景観重要公共施設指定業務	茅ヶ崎市景観計画に「景観拠点」として位置付けられている地区及び景観形成に大きな影響を与える公共施設について、「特別景観まちづくり地区」「景観重要公共施設」への指定を行い、茅ヶ崎市景観計画に沿った規制・誘導を行うと共に、市民・事業者・行政が連携し、良好な景観の創出について積極的な取り組みを円滑に行うための方策を研究し、本市の景観の向上と充実を図る。	自治事務				0.33	一般	0 0	研究会などの開催回数	4回	4回	S	
9	(仮称)まちづくりセンターの調査研究	市民・事業者・行政の連携と協働によるまちづくりを目指す。	自治事務				0.20	一般	0 0	調査研究	調査研究	調査研究	S	●
10	景観資源の保全	茅ヶ崎市の歴史・文化などの特性が表れ、地域のシンボルとして市民や来訪者に親しまれている樹木や歴史的建造物を保全すると共に周知・啓発活動を行い、良好な景観の形成を図る。	自治事務	●		●	0.19	一般	0 121	景観資源の指定件数	12件	13件	S	
11	茅ヶ崎市緑の保全及び緑化の推進に関する条例の見直し	まちのみどりの保全を進める。北部丘陵のみどりの保全を進める。	自治事務				0.87	一般	100 0	事業の進捗状況	検証	進行管理、見直しの素案作成、パブリックコメントの実施	S	
12	生け垣の築造及び保全事業	倒壊の危険性があるブロック塀等を生け垣に転換することによる安全、安心なまちづくりを進め、市民の緑化推進への意識向上を図る。	自治事務				0.41	一般	9,852 9,118	生け垣の築造延長(m)	500m	114. 9m	B	

13	緑化教室事業	緑化に対する具体的な手法等をレクチャーするなかで、市民の緑化推進に対する意識の醸成を図る。	自治事務				0.12	一般	45 ----- 0	緑化教室の開催	2回	0回	E	
14	みどりの基本計画推進事業	茅ヶ崎市みどりの基本計画の進行管理を適正に行うとともに、後期事業の洗い出しを行う。	自治事務	●			0.67	一般	2,679 ----- 3,459	みどりの基本計画の修正	検証	進行管理、基本計画見直しの考え方をみどり審議会に提示	A	
15	各種協議会等負担金事務	各種協議会との相互交流及び活動への協力を行うことにより、緑化の普及促進を図る。	自治事務				0.12	一般	308 ----- 308	協議会への参加及び負担金の支払い	12回	11回	S	
16	保存樹林・樹木指定事業	市街地に残る貴重な樹林(樹木)を保全し、市民にとって情緒豊かなまちづくりに努める。	自治事務	●			0.46	一般	39,505 ----- 38,064	保存樹林等指定件数 (面積)	40件 (32,000㎡)	32件 (45,920㎡)	S	
17	緑化まつり事業	春の市民まつりに併せ、「みどりフェアちがさき」を開催し、市民への緑化意識の普及、高揚を図る。	自治事務				0.12	一般	650 ----- 589	実行委員会との事務打合せ回数	4回	5回	B	●
18	茅ヶ崎市緑のまちづくり基金の充実	基金の目標額(20億円)の達成をめざします。(平成30年)良好な自然環境を形成している緑地の取得、維持管理を進める。	自治事務	●			0.26	一般	1,380 ----- 2,479	緑のまちづくり基金積立額	41,000千円	2,479千円	A	
19	特別緑地保全地区指定の推進	北部丘陵の骨格のみどりや動植物の生育・生息環境の保全を図る。	自治事務	●			0.65	一般	1,826 ----- 2,214	特別緑地保全地区指定累計箇所数	1件	2件	S	
20	記念樹配布事業	民有地緑化のため、新築をした建物所有者に記念樹を差し上げ、緑化の推進・高揚を図る。	自治事務				0.34	一般	600 ----- 442	記念樹配布本数	800本	551本	A	●
21	土地利用行為等に伴う緑地の協議	開発事業完了後の緑地の適正な維持管理を確認できる体制づくりを進める。	自治事務				0.50	一般	0 ----- 0	土地利用行為に伴う完了検査	30件	26件	S	
22	自然環境基礎調査業務	生物多様性保全地域戦略の基本方針策定のための、市内の自然環境データ収集等を行う。	自治事務				0.43	一般	2,500 ----- 2,376	検討会議の回数	3回	2回	A	
23	自然環境評価調査のコア地域における管理保全の推進	各コア地域ごとの活動組織を設置し、保全管理計画を策定することで、効率的・効果的な保全管理体制を構築する。	自治事務				0.34	一般	774 ----- 237	保全管理計画の策定 (累計)	1件	2件	S	
24	森林の管理保全	森林の有する諸機能を総合的かつ高度に発揮するため、各機能の充実と機能間の調整を図り、適正な伐採を行うことで、健全な森林の維持を図っていく。	自治事務				0.18	一般	0 ----- 0	伐採届出書等の審査・受理	5件	8件	S	
25	市民緑地制度の推進	緑地の保全や市民のレクリエーション空間創出のため市民緑地制度を活用し、良好な緑地を市民に公開する。	自治事務				0.33	一般	0 ----- 0	市民緑地の設置累計箇所数	1か所	0か所	C	
26	開発事業に伴う緑化の基準の見直し	良好なみどりのまち並みを形成するための公園や緑化の質の向上を図る。	自治事務				0.41	一般	0 ----- 0	事業の進捗状況	検証	進行管理、見直しの素案作成、パブリックコメントの実施	S	

27	緑化重点地区指定 の緑化促進	茅ヶ崎市みどりのまちづくり基本計画に位置付けられている、2箇所の緑化施策を計画的かつ総合的に 行っていく。	自治事務				0.13	一般	0 ----- 0	助成制度の検討箇所	1箇所	1箇所	S	
28	茅ヶ崎の自然しらべ 隊(自然環境調査員)養成	動植物の現状を把握するための継続的な調査を実施するため、調査に協力いただける新たな人材を確保する。	自治事務				0.27	一般	160 ----- 33	養成講座の回数	8回	4回	A	
29	災害応急対策活動	本市域に、地震等による多発的災害が発生した場合、課として応急対策活動を迅速的確に対処する。	自治事務				0.23	一般	0 ----- 0	-	-	-	-	
30	庁内共通事務	-	自治事務				0.42	一般	91 ----- 67	-	-	-	-	
	合計						10.9	予算 決算	69,461 ----- 65,894					

3 実施計画事業の総括評価

人工・事務事業費・事務事業指標達成度の結果にかかる分析	
<p>&lt;指標の達成状況&gt;</p> <p>当課の第2次実施計画の事業数は、「災害応急活動」「庁内共通事務」を除き28事業である。これらを指標の達成度は、「S」の17事業であり、「A」6事業、「B」2事業、「C」1事業、「D」0事業、「E」1事業、「実績なし」1事業となっている。指標の達成状況に着目すると、80%以上達成できなかったものは7事業、第3次実施計画に向けた事業見直しに合わせ事業を実施しないこととしたものが1事業、事業の検討は行ったものの成果に至らなかったもの1事業であり、概ね順調に事業が実施できたと考えている。</p> <p>&lt;人工・事務事業費について&gt;</p> <p>職員の時間外勤務は、総時間で1,969時間、一人当たりで換算すると月平均14.9時間と、平均時間以下であるが、引き続き、時間外の縮減に努める。27年度は、特別緑地保全地区の指定を景観担当で行うなど、担当を横断し業務を進め、事務量の平準化を図るとともに事業の達成に努めた。</p> <p>事業費については、第3次実施計画の策定時に主に定例・定型的事業の見直しを行い、事業費及び事務量の縮減を図った。さらに28年度、景観まちづくり審議会の委員の見直し及び削減を行う予定である。</p> <p>&lt;今後の事業推進の視点&gt;</p> <p>地方創生や行政拠点地区や道の駅など、茅ヶ崎のまちのイメージを決定づける公共事業が控えている。公共空間は、生活者(市内外の方)にとっての生活の場であり、生活者それぞれが、訪れて楽しいか、住みやすいかなどを決定する基準である。ここで、茅ヶ崎らしい公共空間を作っていかなければ、茅ヶ崎の魅力や価値、ブランド力は今以上に高まらないと考えている。</p> <p>当課では、生活者から見た茅ヶ崎の魅力や価値は何なのか考え、魅力や価値を高まるような成果が出せるように事業を進めている。まず先行し、公共サインガイドライン策定事業において、まちの魅力をサインからも伝えようと考え、茅ヶ崎仕様サインをゼロから設計し、28年度から整備を進める。さらに28年度から、景観計画及びみどりの基本計画の改定を行うが、茅ヶ崎魅力や価値(茅ヶ崎らしさ)とは具体的にどのような何か調査し、その結果を当課所管の計画や施策、その他課かいへの反映していきたいと考えている。</p> <p>各事業について、常に事業手法の見直しを行い、効率的、効果的な事業推進を行う。</p>	

4 新たな行政改革重点推進事業

No.	事務事業名	重点事項名	取り組みの概要
1	該当なし		